



修郎先生の事件簿

小池雄一

～就労ビザ専門会社の現場から～

佐生修郎(さしゅう・しゅうろう)は就労ビザ専門会社で働くコンサルタント。その幅広い知識と長年の現場経験、それに深い洞察に基づきさまざまなアドバイスを行い、数々の困りごとを解決してきた。座右の銘は「真面目に不真面目」。

鈴木一郎 大変だ、大変だ、シカゴ在住で成績絶好調のダル君がインドネシアでのビジネス開発を推進したいのだから「ビジネスビザ」を取ってくれて鼻息荒いんだよ。

佐生修郎 ダル君はトップ表彰を狙っているのだからね。せひ頑張るって欲しいからね。

鈴木 でも、このコロナ禍の入国制限で「ビジネスビザ」なんて取れないよね。

佐生 それに限定的だが「ビジネスビザが取れるようになってきている」という告知がイミグレ当局発信でSNS上であったのだよ。

鈴木 ええっ？ それは初耳だけど、グッドニュースだ。でも、SNSの情報で信じられるの？

佐生 さすがは一郎君、良い質問だ。これを検証するには、イミグレ当局システム「VERSA P U J U A N O N L I N E」でビジネスビザ向けの「テレックス申請」の入力が出てくるようになっていないかどうかを調べれば良い。今までコロナ禍では当該システムにおいて新規入力が出来なかったか

コロナ禍、ビジネスビザが申請可能に？

うだ。これは一次ビザだから、出張の度に新たにビザ申請を行うことになるけどな。

鈴木 んーん。度ごとの申請は面倒だけど、コロナ禍だから仕方ないか。インドネシアとしても外国人に自由に行き来させるような状態じゃないものね。

佐生 それにBKP M推薦状を添付する必要がある。BKP Mへ申請してビジネスビザ向けにBKP M推薦状を出してもらって欲しい。

鈴木 うわあ、またまた面倒。だけどこれも仕方ないね。入国制限の穴を通り抜けるためだからね。

佐生 加えて、「目的・活動内容」に制限があるのだから。このコロナ禍でビジネスビザが取れるのは次の6つの「目的・活動内容」だけだ。

- (1) 緊急且つ差し迫った作業
- (2) 商談
- (3) 買い付け
- (4) 外国人労働者候補者の勤務能力トライアル
- (5) 医療支援や食料援助
- (6) インドネシア領域にある輸送機に乗り込む

鈴木 やったあ。「商談」目的でもビザが取れるのだね。これをダル君に取らせればよいね。あれ？でも、211シングルビジネスビザって、「監査、品質管理や検査」の目的でも取れたと思っただけど、それはビザが取れないの？

佐生 現時点では取れない。システムで申請自体は出来るのだが、それは「コロナ禍で本国に帰れず(帰らずに)インドネシアに居続けた人向け」なのだ。これから在外公館でビザを取る人向けではない。つまり、「監査、品質管理や検査」の目的では未だ入国が出来ないってことだ。

佐生修郎 心得えの条

一 コロナ禍において制限つきでビジネスビザが申請取得可能になっている。一次ビザしか取れなかったり、BKP M推薦状が求められたり、実績がほとんど無かったり、面倒が多い。でも、必要に応じて「慎重かつ大胆」に申請してみても良いのでは。

二 取得可能なシングルビジネスビザの目的・活動内容に制限がある。指定された目的以外にはビザが取れないので注意する。

鈴木 この「目的」って重要だよな。気を付けなきゃ。BKP Mへの申請、イミグレ総局へのテレックスの申請、そして在外公館でのビザ申請。これらの各申請書の目的の書き方に整合性があることが必要だよな。

佐生 そうだ。整合性を捨てるとうと辻褃合わせ。ガチガチにやると難しいけど、柔軟に辻褃が合っていればそれで善しという発想で臨めば物事が進むよ。

鈴木 ところで、ビジネスビザが取れた実績はあるの？

佐生 それが私の知る限り未だ無いのだ。出来るというよりも様子見の人が多。駄目で元々「まず申請してみる」ってことが必要だ。手間をかけるコストにさえ目をつむれば失うものは何もない。「慎重かつ大胆」っていうのが今求められているのかもね。

こいけ・ゆういち FFCインドネシア代表取締役。89年学習院大卒、日本アイ・ピー・エム入社。フジスタツフへ転職後インドネシアでの事業開発を手掛ける。帰国後に独立。「夢ある街のたいやき屋さん」FC経営を経て、12年8月より現職。栃木県生まれ。54歳。

※本連載は、実際に起きた事例を参考に、インドネシアに滞在、就労する上で気を付ける点について説明するもので、登場人物や事象はフィクションです。実際の事案に対応する場合は、専門家に相談の上、各自のご判断でご検討ください。

X X 「修郎先生の事件簿」は、原則、毎月第1水曜日に掲載します。